

2 学期学校アンケートの結果

< 児 童 >				(%)
		目標	12月 (今回)	昨年
1	学校が楽しい	95.0	94.1	96.4
2	クラスや学校のためにみんなと活動するのは楽しい		96.5	97.1
3	授業で自分の考えや思ったことを友達に伝えている		80.4	87.9
4	授業が分かる	90.0	90.9	90.7
5	話を聴いてくれる先生がいる	90.0	96.1	93.6
6	元気よくあいさつしている		89.1	86.1
7	友達の良さや頑張りを伝え合っている		82.8	
8	自分には良いところがある		81.4	85.7
< 保護者 >				(%)
		目標	12月 (今回)	昨年
1	学校が楽しいと言っている	95.0	96.1	95.7
2	学校が安心できる場である		94.6	96.8
3	授業が分かると言っている		90.9	92.4
4	信頼できる先生がいる	90.0	95.2	97.1
5	子どもとよく会話ができています	90.0	97.1	96.0
6	家庭学習習慣が身についている		88.8	70.5
7	毎日朝食を食べている		96.4	
8	平日同じ時刻に寝ている		89.2	96.4

2 学期に行った学校アンケートの結果です。

まず、児童のアンケートですが、「学校が楽しい」「授業が分かる」については、90%以上の数値となりました。全体のほとんどが「あてはまる」ことを選択した事については嬉しく思います。ただ、見逃せないのが、わずかですが「あてはまらない」を選んだ子たちです。学校が楽しくない、授業がわからない、という思いを抱えている子がいることを重く受け止め、一人一人に目を向けるよう、職員間でも情報の共有を行い、関わっていきます。

今年度、「伝え合い 認め合おう」という重点目標の下、友達の良いところを伝え合い、認め合う場を多くつくってきました。その成果もあり、「友達の良さや頑張りを伝え合っている」が7月のアンケート時よりも約4ポイント上がりました。東宝（ひがしたから）カードに書いたり、生活のいろいろな場で互いの頑張りや良さを伝え合ったりすることで、子どもたちの自信につなげることができたのではないかと思います。一方で、「自分には良いところがある」の数値が思ったほど伸びないところが気になるころではあります。「自分の良さととは？」大人でもなかなか自覚しにくいところかもしれません。人から「君の良いところはこういうところだね。」と言われても、「そうだろうか。」と考える子もいるかもしれません。今後も自分の良さを自覚し、前面に出していける子を育てるべく、支援していききたいと思います。

保護者アンケートでは、ご意見をいくつかいただいております。低学年の保護者様からは、ランドセルの中身が重いため、何とかならないかという御意見をいただきました。中身の置き場所の検討を行い、置いておける準備をしています。

走ろう会の実施方法を変えて2年目となり、順位があった方が良いという御意見がありました。自分の力を伸ばすために取り組む、そしてペアを決めてその子と励まし合い、互いに成長を認め合う、という形をより鮮明にしたものが今の取り組みです。その子の頑張りを教師も認め励ましていきますし、保護者の皆さんからも声を掛けていただいて、やってよかったと思える走ろう会を創っていけたらと思います。

その他、必要に応じて、直接お話をさせていただくことも考えておりますので、これは、と思うことがありましたら、今後ご連絡いただければと思います。

今年度も残りが少なくなってきました。アンケートの結果を生かして、子どもたちがより良い学校生活を送れるよう、保護者の皆様と共に支援、指導を行っていききたいと思います。